

新春市民交歓会

1年の飛躍を誓い「がんばろう」三唱

1月6日、鹿島ガーデンヴィラ（北中川原）で「新春市民交歓会」が開催され、約500人が参加しました。鈴木市長、牧野商工会議所会頭、塩田大信商工会会長のあいさつに続き、来賓祝辞、叙勲等受章者の紹介、白河謡曲会楽謡会による祝謡、鏡開きを行った後、須藤市議会議長の発声で乾杯し、新年を祝いました。祝宴では、ダルライザーやしらかわんが登場し、会場を盛り上げました。結びに、参加者全員で「がんばろう」を三唱し、1年の飛躍を誓いました。



▲「がんばろう」を三唱する参加者

農業経営者海外派遣研修事業

地域農業に役立つ広い視野を

1月9日、国際農友会の農業経営者海外派遣研修事業に参加する吉田紗織さん（大信隈戸）に、市から激励金が交付されました。この研修は、先進国の農業経営を学び、その成果を地域農業に生かすことを目的に毎年行われています。今年も、1月19日から29日までアメリカを訪れ、試験研究機関や農産物市場などを視察するほか、農業経営者との情報交換等を行います。吉田さんは「アメリカの栽培方法など、自分の目で見て吸収してきます」と意気込みを語りました。



▲鈴木市長から激励金を受け取る吉田さん

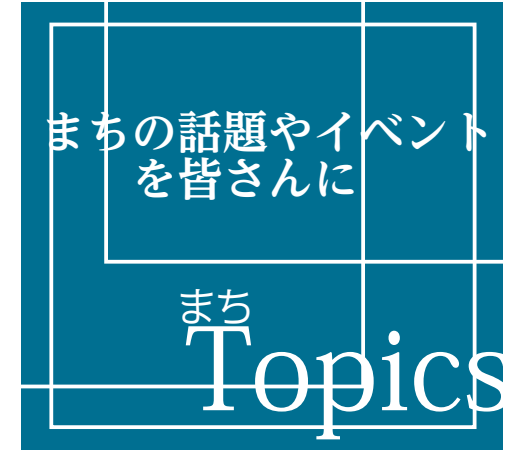
南湖大つごもり祭

年越しの新イベントで新年を迎える

12月31日、南湖公園芝生広場（南湖）で、Shirakawa Fun humansによる初めての年越しイベント「南湖大つごもり祭」が開催されました。会場では、本市出身のシンガーソングライターYammyさんによるカウントダウンライブが行われ、ダルライザーやしらかわんも加わり、集まった観客と新年を祝いました。また、空手の演武や新春巨大書き初めなどが披露されたほか、会場内には大晦日限定レストランが設けられ、年越しを思い思いに楽しむ姿が見られました。



▲カウントダウンライブの様子



▲品格と存在感が評価された市立図書館

**第30回福島県建築文化賞
市立図書館が正賞を受賞**

周辺環境に調和し、景観上優れた建築物等を表彰する「第30回福島県建築文化賞」の正賞に本市の市立図書館が選ばれました。1月17日には、杉妻会館（福島市杉妻町）で表彰式が行われ、佐藤雄平県知事から鈴木市長に表彰状が贈呈されました。小峰城を望み、大正時代に建築されたJR白河駅舎と隣接する市の景観計画重点区域に立地する市立図書館は、大屋根によるバランスのとれた形態や大きなガラス面を採用した開放感あふれる空間など、高い技術力に裏打ちされた品格と存在感を備えている点が評価されました。市では、今後も皆さんに愛される図書館づくりに努めます。



▲表彰式の様子

白河市消防団出初式

防火・防災の決意を新たにパレード

1月5日、市民会館（手代町）で消防団出初式が行われ、約790人の消防団員が参加しました。式では、統監である鈴木市長の訓示に続き、邊見友雄消防団長からあいさつがあり、団員は新年を迎え、防火・防災の決意を新たにしていました。また、式に先立ち行われたパレードでは、火災予防の啓発を兼ね、本町から市民会館までの約1kmの道のりを消防団員が行進し、頼もしい姿を披露しました。



▲パレードの様子